

(株)三越伊勢丹ホールディングス(国内百貨店事業)売上速報(2019年 8月)



三越伊勢丹ホールディングス

2019年9月2日

国内百貨店事業 売上

店名	前年比	4月-8月 累計
伊勢丹新宿本店 店頭	101.5%	97.3%
三越日本橋本店 店頭	110.5%	97.3%
三越銀座店	101.1%	100.1%
伊勢丹立川店	102.1%	98.3%
伊勢丹浦和店	103.1%	98.2%
伊勢丹相模原店	141.5%	108.5%
伊勢丹府中店	142.1%	106.2%

三越伊勢丹 計	105.5%	98.3%
---------	--------	-------

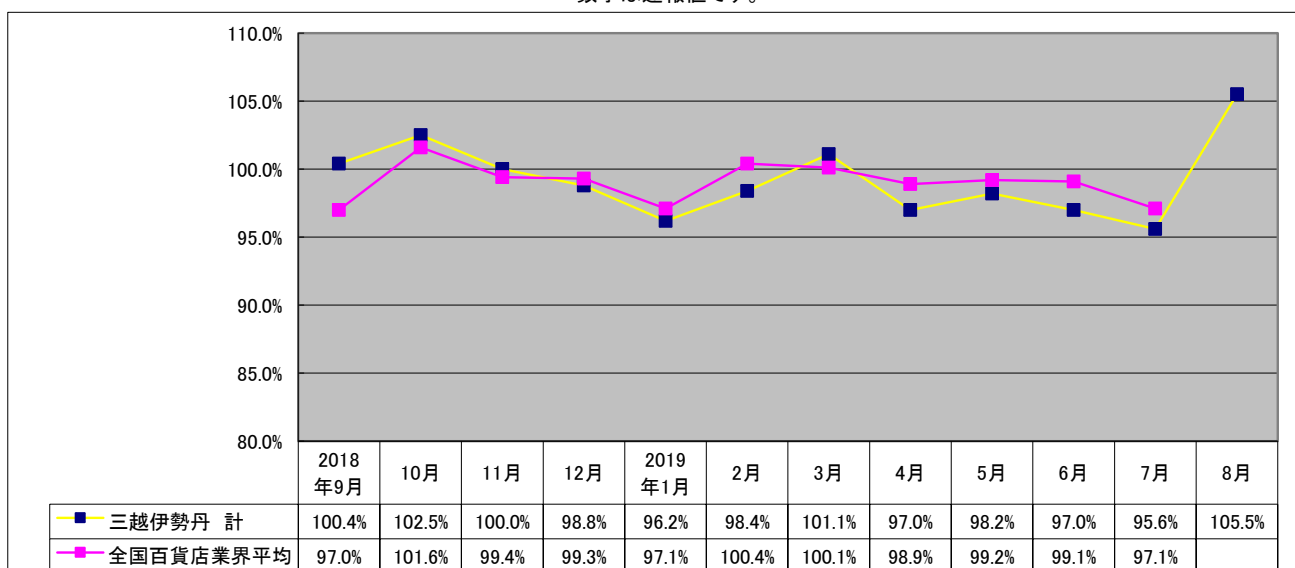
会社名	前年比	4月-8月 累計
札幌丸井三越	97.8%	97.9%
函館丸井今井	114.9%	107.0%
仙台三越	99.1%	95.9%
新潟三越伊勢丹	101.9%	97.8%
静岡伊勢丹	96.9%	94.0%
名古屋三越	103.3%	99.6%
広島三越	100.0%	102.1%
高松三越	100.3%	98.5%
松山三越	93.1%	95.4%
岩田屋三越	95.6%	96.2%

国内グループ百貨店 計	98.9%	97.6%
-------------	-------	-------

国内百貨店 計	102.7%	98.0%
---------	--------	-------

過去1年間の月別売上高(前年比)推移 [三越伊勢丹・全国百貨店業界平均]

数字は速報値です。



概況

- 大都市圏の店舗では時計・ラグジュアリーブランドのハンドバッグ等の高額品が堅調に推移。首都圏各店舗が好調だったこともあり、三越伊勢丹、国内百貨店計共に5か月ぶりに前年売上実績を上回った。
- 首都圏の基幹店では、気温の上昇とともにすぐ使用できる盛夏物が伸長したことに加え、お盆期間前後の手土産需要として洋菓子なども好調だった。また、各店舗でリフレッシュオープンしたゾーンを中心に高額品が実績を牽引した。
- 免税売上は、客単価が先月に比べて伸長し、三越銀座店や三越日本橋本店などの店舗では前年実績を上回るものの、全店ベースでは買上客数が落ち込み、国内百貨店計では前年実績を下回る。